

Ⅱ. 平成26年度事業計画並びに収支予算案について

【平成26年度事業計画】

《基本施策》

- 「行動し発信し地域に展開する日本技術士会」として、技術士の資質向上、社会貢献活動の推進、戦略的な情報発信及び地域に密着した活動の展開により、会員サービスの充実と技術士の知名度向上を図り、会員拡大を早期に実現する。
- 1. 委員会・部会活動の活性化により、多様なCPD機会を提供し、会員サービスの充実を図る。
- 2. Web会議の活用等により、統括本部・地域本部・県支部と連携したCPD行事開催を推進し、会員サービスの地域格差を解消する。
- 3. 会報やホームページの充実と各種行事の一般公開の促進等により、会員および社会への戦略的な広報活動を展開する。
- 4. 教育機関等への技術士制度の普及・啓発活動、修習技術者への支援強化及び若手技術士活動の活発化により、会員の底辺を拡大する。
- 5. 防災支援、教育支援、国際交流、地域振興などの社会貢献活動に積極的に取り組み、技術士の存在意義を社会に示すことで技術士の知名度向上を図る。
- 6. 技術士の活用促進のため、産学官の関係機関への働きかけと技術士事務所開業のための支援を行う。
- 7. 会員サービスの地域格差是正と地域的な活動の活性化を図り、会員拡大を早期に実現するため、岡山県支部に引き続き、他県でも県支部設立に向けた取り組みを推進する。
- 8. 事業活動の充実・強化のため、会員拡大はもとより、協賛団体及び会誌購読者を積極的に勧誘し、安定的な財政基盤を確立する。
- 9. 以上の諸施策を岡山県支部や他の県技術士会と緊密な連携により推進し、各県での本会活動の活性化を図る。

《実践項目》

1. 年次大会の開催

- 開催日 平成26年7月12日(土)
- 場 所 広島市文化交流会館(広島市中区加古町3-3)
- 演 題 「“都市計画”から“都市戦略”へ～広島をどうしていくか」
- 講 師 三浦 浩之 氏 (広島修道大学 人間環境学部長 教授、技術士：上下水道部門)

2. 役員会の開催 (年5回予定)

- 役員会は、経費節減のため、年次大会・例会・合格祝賀会等の行事との併催を基本とする。
- ① 5月：第1回役員会
 - ② 7月：第2回役員会(年次大会と併催)
 - ③ 10月：第3回役員会(中国5県技術士会との意見交換会と併催)
 - ④ 12月：第4回役員会(鳥取例会と併催)
 - ⑤ 3月：第5回役員会(平成26年度 技術士第一次・第二次試験合格者合同祝賀会と併催)

3. 例会等の開催

- ①第1回例会 (平成25年度技術士第一次・第二次試験合格者合同祝賀会)
- 開催日 平成26年6月7日(土)
- 場 所 防長苑(山口市熊野町4-29)
- 演 題 「技術者と時間」
- 講 師 進士 正人 氏 (山口大学 工学部長、技術士：建設部門)

②第2回例会（見学会・忘年会・部会講演会、役員会併催）

開催日 平成26年12月6日（土）～12月7日（日）

場 所 未定（鳥取県）

③第3回例会（平成26年度 技術士第一次・第二次試験合格者合同祝賀会、役員会併催）

開催日 平成27年3月28日（土）（役員会合わせて開催）

場 所 広島市文化交流会館（広島市中区加古町3-3）

4. 各委員会及び部会等における事業

（1）企画総務委員会

- ① 役員会に諮る議案の検討のため、委員会を年3回程度開催する。
- ② 会長表彰及び名誉会員の推挙など会員の顕彰
- ③ 諸規程の管理（制定、改廃）
- ④ 統括本部、他地域本部、県支部及び他団体との連携方策、並びに県支部及び部会の設立、運営に関わる事項の企画立案
- ⑤ 会員による活動グループ（研究会）の登録管理
- ⑥ その他、他の委員会の所掌にない事項

（2）事業委員会

- ① 事業計画、事業報告を作成する。
- ② 年次大会、例会及び各種CPD行事の企画・調整のため、委員会を年3回程度開催する。
- ③ 年次大会、例会を開催するとともに、他の委員会・部会および県支部（または県技術士会）が主催するCPD行事を支援する。
- ④ 技術者教育研究会と連携し、技術者倫理の講習会を年1回開催する。

（3）広報委員会

- ① 会報を2回程度発刊する。
- ② ホームページにより情報提供を行う。
- ③ 委員会を2回程度開催し、広報活動のレベルアップを図る。

（4）修習技術者支援委員会

- ① 修習技術者に対するセミナーを年2回（8月・11月）開催し、修習活動の支援を行う。
- ② 適時、委員会を開催し、セミナーの内容の討議と修習委員及び各県担当委員との情報交換を行う。
- ③ 修習技術者支援実行委員会（統括本部）と連携し、Web会議システムを活用して、統括本部行事（委員会・セミナー等）に積極的に参加する。
- ④ 県支部主催の修習技術者支援セミナーへの講師派遣等の協力を行う。
- ⑤ 修習技術者支援実行委員会の要請に応じて、JABEE課程の教員・学生への「技術士試験制度説明会」を実施する。

（5）活用促進委員会

- ① 統括本部の活用促進委員会、技術士開業支援実行委員会及び地域産業活性化支援委員会と連携し、技術士に相応しい業務開拓と会員への業務斡旋、並びに広島市産業振興センターの地域プラットフォームへの参画により、中小企業への交流促進と技術支援を推進する。
- ② 事業委員会の支援の下に「技術士業務開業研修会」を開催する。
- ③ 統括本部の海外活動支援実行委員会と連携して、技術士の海外活動支援に取り組む。
- ④ 年3回程度の委員会を開催する。

(6) 試験委員会

1) 技術士試験制度の普及・啓発活動等

- ① 修習技術者支援実行委員会と連携し、大学等教育機関への普及・啓発活動を行う。
- ② 試験制度及び試験運営・実施方法に関する改善意見の集約と提言を行う。
- ③ 試験制度の普及・啓発方策等を検討するための会議を年2回程度開催する。

2) 試験実施

① 技術士第一次試験

試 験 平成 26 年 10 月 13 日(月・祝)
広島会場 広島工業大学専門学校 (広島市西区福島町)
(※郵送・窓口受付 平成 26 年 6 月 13 日(金)～ 7 月 1 日(火))

② 技術士第二次試験

試 験 平成 26 年 8 月 2 日(土) (総合技術監理部門)
平成 26 年 8 月 3 日(日) (同上部門以外の技術部門)
広島会場 広島工業大学専門学校 (広島市西区福島町)
(※郵送・窓口受付 平成 26 年 4 月 14 日(月)～5 月 8 日(木))

(7) 防災委員会

- ① 統括本部の防災支援委員会に参加する。
- ② 技術士全国大会に合わせて開催される全国防災連絡会議に参加する。
- ③ 防災講演会(年2回)を開催する。講演会開催には他の学協会との共催事業も検討する。
- ④ 広島県主催総合防災訓練にブース出展する。
- ⑤ 広島県災害復興支援士業連絡会に参加し、関連活動を行う。
- ⑥ 年2回程度の委員会を開催する。

(8) 青年技術士交流委員会

- ① 月1回(第三水曜日)の例会を開催する。
- ② 青年技術士交流会【10周年記念例会】
平成 26 年 7 月 5 日(土) 世界遺産見学会(平和公園、宮島)、前夜祭(未定)
平成 26 年 7 月 6 日(日) 10 周年記念式典・例会(広島市市民まちづくり交流プラザ)
- ③ 統括本部、各地域本部および中国各県技術士会青年部との交流を図る。
 - ・統括本部、地域本部青年技術士交流会への参加：6 月
 - ・第 41 回技術士全国大会(福岡)への参加
 - ・島根県産学交流会(島根)への参加
- ④ 社会貢献活動(8月予定)を開催する。
- ⑤ 国際交流フェスティバルは昨年終了したので、これに代わる地域イベントを企画し参加する。

(9) 電気電子／経営工学／情報工学部会(通称：電気情報部会)

- ① 年4回の行事を行う。(例会・講演会：7月、合同見学会：10月、講演会(鳥取例会)：12月、講演会：2月)
- ② 統括本部の電気電子、経営工学、情報工学の部会講演会を9回程度、Web中継する。

(10) 環境／衛生工学／生物工学／原子力放射線部会(通称：環境部会)

- ① 年3回の行事を行う。(例会・講演会：8月、合同見学会：9月、講演会(鳥取例会)：12月)
- ② 統括本部の環境、衛生工学、生物工学、原子力放射線の部会講演会を4回程度、Web中継する。

- (11) 機械／船舶・海洋／航空・宇宙部会（通称：機械部会）
- ① 年3回の行事を行う。（例会・講演会：6月、合同見学会：10月、講演会（鳥取例会）：12月）
 - ② 統括本部の機械、船舶・海洋、航空・宇宙の部会講演会を9回程度、Web中継する。
 - ③ 部会幹事会を2回程度開催する。
- (12) 農業／森林／水産部会（通称：農林水産部会）
- ① 年3回の行事を行う。（例会・講演会：9月、合同見学会：9月、講演会（鳥取例会）：12月）
 - ② 統括本部の農業、森林、水産の部会講演会を2回程度、Web中継する。
- (13) 化学／繊維／金属部会（通称：化学金属部会）
- ① 年2回の行事を行う。（例会・講演会：7月、合同見学会：10月）
 - ② 統括本部の化学、繊維、金属の部会講演会を2回程度、Web中継する。

5. 地域産学官と技術士との合同セミナー

開催日 平成26年9月20日（土）
 場 所 広島市文化交流会館（広島市中区加古町3-3）
 テーマ 未定

6. 他地域本部との共催事業

- ① 第20回西日本技術士研究・業績発表年次大会（近畿本部）
- 開催日 平成26年11月28日（金）見学会、交流会
 平成26年11月29日（土）式典、研究・業績発表年次大会
- 場 所 未定
 テーマ 未定

- ② 中国・四国本部交流会（中国本部担当）
- 開催日 平成26年9月20日（土）（地域産学官と技術士との合同セミナーと併催）
 場 所 広島市文化交流会館（広島市中区加古町3-3）

7. 中国本部と中国5県技術士会との意見交換会

開催日 平成26年10月4日（土）（役員会併催）
 場 所 中国本部事務局

8. 統括本部の主催事業

- ① 第41回技術士全国大会（福岡）（期間：平成26年11月9日（日）～12日（水））
- 開催日 平成26年11月10日（月）※大会式典・記念講演
 場 所 福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）
 テーマ 「技の連携 人・もの・くにつくりのパートナー」

- ② 第44回日韓技術士国際会議
- 開催日 平成26年10月19日（日）～21日（火）
 場 所 本会議：愛媛県民文化会館、晚餐会：大和屋本店（愛媛県松山市道後）

※その他、Web会議システムの活用により、統括本部の委員会・部会等が主催する会議・講演会に積極的に参加する。

9. その他の事業

その他必要とする事業は、早期に具体的な計画を立案し実践することに努める。

10. 岡山県支部における事業

(1) 岡山県支部年次大会・交流会

開催日 平成26年7月19日(土) 13:00~19:00
場 所 ピュアリティーまきび
演 題 「(仮)防災や地震について」
講 師 竹宮 宏和 氏 (岡山大学名誉教授、E&D テクノデザイン(株) 社長)

(2) 例会

- ①第1回例会 (4月例会)：平成25年度 技術士二次試験合格者祝賀会・記念講演会
開催日 平成26年4月5日(土) 13:00~19:30
場 所 講演会：岡山商工会議所 101 会議室
演 題 「技術士への期待」
講 師 関沢 元治 氏 (岡山県 土木部長、技術士：建設・総合技術監理部門)
交流会：岡山シティホテル厚生町 アラモアナガーデン
- ②第2回例会 (6月例会)：ファシリテーション体験講座
開催日 平成26年6月7日 13:00~17:00
場 所 サムライスクエア
- ③第3回例会 (7月例会)：年次大会、講演会・交流会
開催日 平成26年7月19日(土) 13:30~19:00
場 所 ピュアリティーまきび
- ④第4回例会 (9月例会)：現場見学会
(※中国本部環境部会・農林水産部会との合同開催の予定)
開催日 平成26年9月6日(土) 13:00~16:30
場 所 (1)岡山理科大学：好適環境水の実験場
(2)半田山植物園
- ⑤第5回例会 (10月例会)：現場見学会
開催日 平成26年10月4日(土)
場 所 未定(国交省の現場見学)
- ⑥第6回例会 (12月例会)：技術発表会(産学官技術発表会)
開催日 平成26年12月13日(土)
場 所 未定(岡山国際交流センター)
- ⑦第7回例会 (2月例会)：修習セミナー(H26年度技術士第一次試験合格者祝賀会)
開催日 平成27年2月7日(土)
場 所 未定(サムライスクエア)

(3) Skypeによる中継(CPDミニ講座、部会講演会、技術者倫理等)

- ① 第1回 Skype 受講(5月27日(火) 18:30~20:30) 国際交流センター 5階 会議室(2)
講 題 「リスクアセスメントに人間を取り入れる安全文化」
講 師 杉本 泰治 氏 (Tスギモト技術士事務所、技術士：化学部門)
- ② 第2回 Skype 受講(7月)
- ③ 第3回 Skype 受講(9月)
- ④ 第4回 Skype 受講(11月)
- ⑤ 第5回 Skype 受講(1月)
- ⑥ 第6回 Skype 受講(3月)

平成26年度 一般会計収支予算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

収入

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増減 | 備考 |
|----------------|------------|------------|-----------|---------|
| 1. 地域組織活動費収入 | 3,599,000 | 3,881,000 | △ 282,000 | |
| 2. 地域組織活動補助費収入 | 3,960,000 | 4,000,000 | △ 40,000 | |
| 講演会・見学会開催補助費収入 | 560,000 | 600,000 | △ 40,000 | |
| 合同セミナー開催補助費収入 | 400,000 | 400,000 | 0 | 産学官 |
| 地域交流促進補助費収入 | | | 0 | 西日本 |
| その他補助費収入 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 事務所賃借料等 |
| 3. 事業収入 | 2,861,000 | 2,781,000 | 80,000 | |
| 参加費収入 | 2,361,000 | 2,381,000 | △ 20,000 | |
| 各種資料等頒布収入 | 500,000 | 400,000 | 100,000 | |
| 4. 雑収入 | 660,000 | 538,000 | 122,000 | |
| 受取利息収入 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 雑収入 | 150,000 | 128,000 | 22,000 | |
| 協賛金収入 | 500,000 | 400,000 | 100,000 | |
| 当期収入合計 (A) | 11,080,000 | 11,200,000 | △ 120,000 | |
| 前期繰越収支差額 | 4,285,830 | 4,329,430 | △ 43,600 | |
| 収入合計 (B) | 15,365,830 | 15,529,430 | △ 163,600 | |

平成26年度 一般会計収支予算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

支 出

(単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------------|------------|------------|-----------|--------|
| I. 事業費 | 11,080,000 | 11,193,000 | △ 113,000 | |
| 1. 事業広報費 | 1,175,000 | 1,075,000 | 100,000 | |
| 会誌印刷費 | 1,000,000 | 900,000 | 100,000 | |
| 会誌郵送費 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| インターネット運用費 | 65,000 | 65,000 | 0 | |
| その他の広報活動費 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 2. 普及啓発費 | 680,000 | 680,000 | 0 | |
| 合同セミナー開催費 | 650,000 | 650,000 | 0 | |
| 関係団体会費 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| 3. 研鑽費 | 1,545,000 | 1,750,000 | △ 205,000 | |
| 講演会・見学会開催費 | 1,545,000 | 1,750,000 | △ 205,000 | |
| 4. 各種資料等作成費 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| 5. 業務推進費 | 7,430,000 | 7,438,000 | △ 8,000 | |
| 賃金 | 2,150,000 | 2,150,000 | 0 | |
| 会議費 | 450,000 | 450,000 | 0 | |
| 旅費交通費 | 620,000 | 980,000 | △ 360,000 | |
| 通信運搬費 | 250,000 | 230,000 | 20,000 | |
| 消耗品費 | 420,000 | 460,000 | △ 40,000 | |
| 各種会合費 | 1,490,000 | 1,450,000 | 40,000 | |
| 光熱水料費 | 180,000 | 180,000 | 0 | |
| 事務所賃借料 | 1,134,000 | 1,134,000 | 0 | |
| 賃借料 | 180,000 | 150,000 | 30,000 | |
| 地域組織活動費 | 285,000 | | 285,000 | 県支部 |
| 地域委員会活動費 | 150,000 | 120,000 | 30,000 | 社会貢献活動 |
| 雑費その他 | 121,000 | 134,000 | △ 13,000 | |
| 当期支出合計 (C) | 11,080,000 | 11,193,000 | △ 113,000 | |
| 当期収支差額(A)-(C) | 0 | 7,000 | △ 7,000 | |
| 次期繰越収支差額 (B)-(C) | 4,285,830 | 4,336,430 | △ 50,600 | |

平成26年度 特別事業計画書

1. 技術士試験制度の普及啓蒙活動の実施

2. 技術士試験受験願書の配布

(1) 技術士第二次試験願書の配布

期 間 : 平成26年 4月 1日 (火) ~ 5月 8日 (木)

(2) 技術士第一次試験願書の配布

期 間 : 平成26年 6月 2日 (月) ~ 7月 1日 (火)

3. 技術士試験の実施

(試験実施委員会を中心に実施する。)

(1) 技術士第二次試験の実施

期 日 : 平成26年8月2日 (土) (総合技術監理部門)
平成26年8月3日 (日) (同上部門以外の技術部門)
広島会場 : 広島工業大学専門学校(広島市西区福島町)

(2) 技術士第一次試験の実施

期 日 : 平成26年10月13日 (月・祝)
広島会場 : 広島工業大学専門学校(広島市西区福島町)

平成26年度収支予算書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

特別会計

収入の部

(単位:円)

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----|-----|
| 1 地域組織試験事務費収入 | 3,110,000 | 3,110,000 | 0 | |
| 試験事務費収入 | 1,110,000 | 1,110,000 | 0 | |
| 設営準備補助収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 事務所賃借料及び 事務人件費補助収入 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 2 雑収入 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 受取利息 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 雑収入 | 9,000 | 9,000 | 0 | |
| 当期収入合計 (A) | 3,120,000 | 3,120,000 | 0 | |
| 前期繰越収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| 収入合計(B) | 3,120,000 | 3,120,000 | 0 | |

支出の部

(単位:円)

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-----------------|-----------|-----------|-----|-----|
| I. 事業費 | | | | |
| 1 試験事業費 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| (第一次試験) | | | | |
| (1) 旅費交通費 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| (2) 消耗品費 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| (3) 通信運搬費 | 80,000 | 80,000 | 0 | |
| (4) 会議費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| (第二次試験) | | | | |
| (1) 旅費交通費 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| (2) 消耗品費 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| (3) 通信運搬費 | 80,000 | 80,000 | 0 | |
| (4) 会議費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| 2 人件費 | 1,244,000 | 1,244,000 | 0 | |
| 3 事務費 | 1,076,000 | 1,076,000 | 0 | |
| (試験) | | | | |
| (1) 事務所賃借料 | 756,000 | 756,000 | 0 | |
| (2) 賃借料 | 160,000 | 160,000 | 0 | リース |
| (3) 光熱水料費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| (4) 雑費その他 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 当期支出合計 (C) | 3,120,000 | 3,120,000 | 0 | |
| 当期収支差額(A)-(C) | 0 | 0 | 0 | |
| 次期繰越収支差額(B)-(C) | 0 | 0 | 0 | |